平成30年度埼玉の子ども 70 万人体験活動

越谷市立大沢北小学校





- ●社会科の学習の一環として、室町文化発祥の茶道を「茶の湯体験」 として行うことで日本文化への興味・関心を深めている。
- ●学校応援団コーディネーターの協力により、茶道専門の講師をお招きして作法や道具の説明を受け、実際に6学年全児童がお茶をたてる体験を行っている。

児童の感想

- ●自分でたてたお茶は少し苦かったけれどとてもおいしかった。日本の文化のよさを知ることができた。
- ●昔の人たくさんの手順や作法でお茶をたてていたことが分かった。 作法は難しかったけれど心が落ち着いていいなと思った。



- ●体験を通して、室町文化である茶道や日本の伝統文化への興味・関心を深めることができた。
- 2 学期以降 6 年生は修学旅行に向けての鎌倉文化の調べ学習をし、3 学期には子ども能楽体験など伝統文化に触れていく。歴史と伝統文化を学び、伝統文化継承を考えるきっかけとなった。